

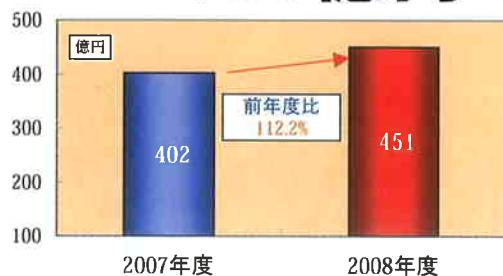
商工会会員のみなさまへ

2008年度決算報告ダイジェスト

2008年度は、低迷する金融市場と非常に厳しい経済環境下においても、着実に前進を続けることができました。今後も提携団体のみなさまとのパートナーシップを尊重し、最も信頼される生命保険会社を目指してまいります。

個人保険新契約年換算保険料(個人年金保険を含む)

451億円



総資産

3兆6,725億円



個人保険新契約高(個人年金保険を含む)

2兆213億円



ソルベンシー・マージン比率

879.2% (2009年3月末)

ソルベンシー・マージン比率とは環境の変化などにより通常の予測を超えて発生するリスクに対応できる「支払余力」を有しているかを判断するための行政監督上の指標の一つです。当社の比率は、健全性の一つの基準である200%を大きく上回る879.2%と、高水準を維持しております。

更生計画に定める特別配当原資の積立

436億円

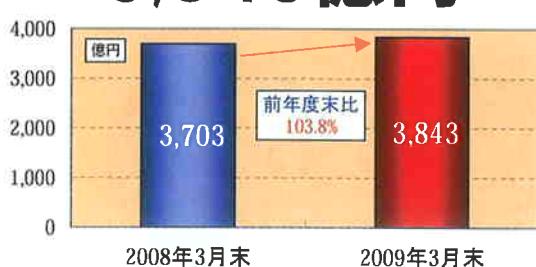
(2009年3月末)

ジブラルタ生命保険株式会社

コーラルセンター 0120-37-2269 ミナジブロック
ホームページ <http://www.gib-life.co.jp>

個人保険保有契約年換算保険料(個人年金保険を含む)

3,843億円



保険料収入

4,150億円



*再保険料収入を含んだ保険料等収入では、対前年度比△35.7%となります。

個人保険保有契約高(個人年金保険を含む)

20兆3,344億



格付け

●スタンダード&プアーズ社
保険財務力格付け

AA-

●ムーディーズ社
保険財務格付け

A2

格付けは、2009年5月末現在の格付けです。

格付けは格付会社の意見であり、保険金支払等について保証するものではありません。また、将来的に変更される可能性があります。詳しくは格付会社のホームページをご覧ください。

旧協栄生命の更生計画が定める特別配当の原資として、2008年度は324億円を契約者配当準備金に繰り入れました。この結果、2009年3月末を基準日とする特別配当の原資は436億円となっています。今後、更生計画に定める条件を満たす旧協栄生命契約を対象に、更生計画で選任された検査人の検査を受けたうえで、8月を目処に特別配当を実施する予定です。